



地域のこれからに向けて話し合いました



# 南区地区懇談会報告書

# 2024



主催 南区連合町内会長連絡協議会

# 目次

## 南区地区懇談会について／開催概要／今年度の特徴

1

## 各地区の開催概要

- |   |       |   |                                     |       |    |
|---|-------|---|-------------------------------------|-------|----|
| ◆ 蒔田  | ..... | 2 | ◆ 六ツ川                               | ..... | 10 |
| 蒔田地区社会福祉協議会の活動と地域の絆づくりに向けて                                |       |   | ①『笑顔でつながる六ツ川』の実践に向けて<br>②能登半島地震を受けて |       |    |
| ◆ 中村  | ..... | 3 | ◆ 南永田山王台                            | ..... | 11 |
| ①震災時における避難所の役割について<br>②みんなで見守るあったかい地域を目指して(こどもの見守り活動について) |       |   | 町内会館の利用促進に向けた現状分析と取り組みについて          |       |    |
| ◆ 井土ヶ谷  | ..... | 4 | ◆ 本大岡                               | ..... | 12 |
| ①各町内会・自治会の防災対策<br>②ごみ問題について                               |       |   | 住みよいまちづくり ～災害に強いまち～                 |       |    |
| ◆ 永田みなみ台  | ..... | 5 | ◆ 六ツ川大池                             | ..... | 13 |
| 防災 ー地震に備えてー   |       |   | 地域で支える安心・安全な「まち」にするには               |       |    |
| ◆ 堀ノ内睦町   | ..... | 6 | ◆ 太田                                | ..... | 14 |
| 防災の基本的な対応について   |       |   | 交通ルールをどう守るかみんなで考える                  |       |    |
| ◆ 太田東部  | ..... | 7 | ◆ 寿東部                               | ..... | 15 |
| 災害図上訓練「DIG(ディグ)」  |       |   | これからの町内会のあり方                        |       |    |
| ◆ 北永田   | ..... | 8 | ◆ 別所                                | ..... | 16 |
| 自治会・町内会の活性化の推進  |       |   | 3～5年先の盆踊り大会およびふれあい祭りにどう対処するか        |       |    |
| ◆ 大岡  | ..... | 9 | ◆ お三の宮                              | ..... | 17 |
| より良い大岡地区のために  |       |   | 防犯について                              |       |    |

## 参加者のアンケート結果

18

## みなっちのワンポイント・アドバイス

20



## 南区地区懇談会について

南区地区懇談会は、昭和44(1969)年に『南区区政懇談会』として発足し、毎年開催されています。地域の皆さまが地域の課題を共有し、意見交換ができる場として、区内全16地区連合町内会のエリアごとに開催されており、南区の特徴ある取組の一つとなっています。開催にあたっては、各地区連合町内会が中心となり、事前の準備から当日の運営に至るまで、自治会町内会の多くの方々によって運営されています。

令和6年度地区懇談会は、5月10日(金)から6月28日(金)までの約2か月にわたり、全16地区連合で開催されました。その様子をまとめましたので、報告します。



## 開催概要

主催	南区連合町内会長連絡協議会
開催期間	令和6年5月10日(金)から6月28日(金)まで
開催地区	16地区連合
議論方法	教室形式2地区／グループ討議形式14地区
延べ出席者数	798名(地域588名、行政210名)



## 今年度の特色

今年度は令和6年1月に能登半島地震が発生したこともあり、「防災」を議題に取り上げた地区が多くありました。また、今後の自治会町内会運営や地域活動の進め方について取り上げた地区もあり、開催形式は、グループ討議形式で行う地区が多くありました。地域の方々が顔を合わせ、日頃感じている課題を共有するなど活発な話し合いが行われました。



## 蒔田地区社会福祉協議会の活動と 地域の絆づくりに向けて

日時 5/10(金)19:00～

会場 ビエラストジオ蒔田

参加者 34人



### 開催趣旨

地域の絆づくりに向けてできることを考えるには、地域の様々な活動を知ることも必要です。今回は、蒔田地区社会福祉協議会の活動を知る場として、開催しました。



### 内容

地区社会福祉協議会の成り立ちや蒔田地区での取組事例、活動に対する思いなどについて、活動に携わっている方々から話を聞きました。



### 参加者の声

- ・地区社協の活動を理解できた。
- ・改めて活動の幅広さを感じました。町内でもPRしていきたいです。
- ・人と人とのつながりを大切にしたい。



### 当日の様子



### ひとこと

地域で蒔田地区社会福祉協議会が、どのような活動をしているのかを知る良い機会になったと思います。地域での絆づくりを考えるうえで、地区社協の活動との連携も考えていきたいと思っています。

蒔田連合町内会 茅野 繁 会長



- ①震災時における避難所の役割について
- ②みんなで見守るあったかい地域を目指して(こどもの見守り活動について)

日時	5/14(火)18:30~
会場	区役所1階多目的ホール
参加者	50人



### 開催趣旨

能登半島地震をきっかけに地域で関心が高まっている「避難所の役割」について学び、また同様に関心の高い「子どもの見守り」についても関係者が顔を合わせ現状を共有し、考えるための場として、開催しました。



### 内容

始めに、区危機管理・地域防災担当から避難所について説明を受けました。次に、石川小学校PTA前会長の高田様から子どもの見守り活動について説明を受け、その後、グループごとに情報交換を行いました。



### 参加者の声

- ・日頃思っていることを皆さんと話し合うことができた。
- ・地域の大切さ、力を感じました。
- ・いろいろな話が聞けて良かった。



### 当日の様子



### ひとこと

地域の皆さんが関心のある事例で、地区懇談会が開催でき、良かったです。子どもの見守りについては、PTA・学校・地域が交流及び情報交換ができたと思いますので、引き続き連携していきたいと思います。

中村地区連合町内会 吉井 肇 会長



## 開催趣旨

井土ケ谷地区では災害時、エリアによって起こりうる被害が異なることから、各地区の防災対策を共有しました。また、令和7年度から始まる新しいプラスチックごみの出し方について学びました。



## 内容

防災対策委員会の資料をもとに、各町内会が取組を発表しました。その後、新しいプラスチックごみの出し方について、資源循環局南事務所の説明を聞きました。



## 参加者の声

- ・プラごみの出し方がよくわかりました。
- ・他町内会の取組を知ることができて勉強になりました。
- ・また機会があれば参加したいです。



## 当日の様子



## ひとこと

昨年度より多くの方に参加してもらえたのが良かったと思います。ごみ出しについては、日頃から地域の皆様がさまざまな工夫をされていますので、来年度から始まる新しいプラスチックごみの分別についても、地域でしっかりと周知していきたいと思います。

井土ケ谷地区連合町内会 河野 正敏 会長



## 開催趣旨

いつ起こるか分からない大地震に対して、各家庭で準備しておくことや、一人世帯の安全確認、高齢者の避難など、地域や近隣の助け合いについて改めて見直すことで、自助・共助の意識を高める場として開催しました。



## 内容

区危機管理・地域防災担当から集合住宅ならではの注意事項に触れ、震災時の自助・共助について話を聞きました。その後、家庭で準備していること、また、防災について課題や取組をグループで話し合いました。



## 参加者の声

- ・自助共助の重要性を認識しました。
- ・防災対策に役立つ情報を得ることができました。
- ・近所の関わりを大切に、顔の見える関係を築いていきたいと思います。



## 当日の様子



## ひとこと

1月に能登半島地震が発生し、タイムリーだったこともあり、身近な問題として考えることができました。グループで話し合ったことを今後の防災活動に生かしていきたいと思います。

永田みなみ台連合自治会 常木 敬司 会長



### 開催趣旨

地震が起こった時、慌てず対応行動がとれるように、災害時に自分の命は自分で守る「自助」と地域で助け合う「共助」について学び、防災についての考えを共有し、防災意識を高める場としました。



### 内容

区危機管理・地域防災担当から、災害時の自助・共助について説明を聞き、その後、グループごとに地震が発生した時の対応や備えについて話し合いました。



### 参加者の声

- ・災害に備えて、いろいろな方の意見が聞けて、参考になった。
- ・いま一度防災について深く考えさせられた。



### 当日の様子



### ひとこと

意見交換の様子やグループごとの発表を聞き、みなさんの防災に対する意識が向上していると感じました。今後も様々な情報をみなさんと共有しながら、防災の意識を高めていきたいと思います。

堀ノ内睦町連合町内会 四方田 信和 会長



## 開催趣旨

地域の中には、様々な災害が起こる可能性のある危険な場所が多く存在しています。

昨今、大きな災害が起こるリスクが高まっている中で「**災害図上訓練 DIG**～Disaster（災害）、Imagination（想像力）、Game（ゲーム）～」を体験し、防災に対する考えを学ぶ機会としました。



## 内容

- ①危険要因（崖、倒壊、火災等）、有効資源（消火栓、公共施設、人等）の情報を地図に書き込む。
- ②被害想定や危険回避、災害対応について意見を出し合う。



## 参加者の声

- ・初めての DIG 楽しくできました。
- ・自分の住んでいる地域の災害情報を確認できました。
- ・視覚化で課題が明確になりました。



## 当日の様子



## ひとこと

DIG を通して、近隣の町内会の方々と意見交換ができ、防災意識が高まりました。

災害時には若い方の力が必要です。若い世代へ地域防災についての情報を共有し、いざという時に活躍してほしいです。

太田東部連合町内会 木曾川 一三 会長



## 自治会・町内会の活性化の推進

日 時 5/30(木)18:00～

会 場 永田小学校体育館

参加者 51人



### 開催趣旨

昔から「向こう三軒両隣」といった、何かの時に近所同士が助け合う習慣がありました。しかしながら、昨今のさまざまな社会状況の変化に伴い、地域のつながりは薄くなってきています。そうした中で、自治会町内会の活性化について話し合う場としました。



### 内容

若い世代の加入促進、高齢化による役員不足、子ども会の充実について話し合いました。その後、専門家から課題解決に向けたアドバイスをいただき、今後の取組の参考としました。



### 参加者の声

- ・他町内会の状況が分かりました。今後の活動に取り入れたいです。
- ・同じ悩みを共有できました。
- ・講師の話がとても参考になりました。



### 当日の様子



### ひとこと

デジタルの活用や合議制を用いるなど、負担軽減に取り組んでいる町内会の事例を共有できました。今後も皆さんとアイデアを出し合い、北永田地区が住みよい街になるよう、取り組んでいきたいと思ひます。

北永田地区連合町内会 紙透 功 会長



## より良い大岡地区のために

日時 6/1(土)13:30～

会場 大岡地区センター

参加者 33人



### 開催趣旨

地域をより良くするために、様々な世代や立場の方々に情報交換を行い、思いや考えを共有する場として開催しました。



### 内容

始めに、様々な世代、立場の代表者による座談会を行いました。その後、グループごとに地域で感じていることや、より良くするためにできることについて、話し合いをしました。



### 参加者の声

- ・出た意見が1つずつ実現できると思います。
- ・違う世代と話し、交流ができて良かったです。



### 当日の様子



### ひとこと

3年間同じテーマで意見交換を行ったことで、様々な世代の地域に対する思いや考えが、みなさんの間で共有できたと思います。今後も、この場に出た意見を取り入れながら、地域での活動を盛り上げていきたいです。

大岡地区連合町内会 浅田 稔 会長



①『笑顔でつながる六ツ川』の実践に向けて  
②能登半島地震を受けて

日時 6/1(土)18:00～  
会場 六ツ川一丁目コミュニティハウス  
参加者 19人



## 開催趣旨

第4期南区地域福祉保健計画地区別計画のスローガンである『笑顔でつながる六ツ川』の実現に向けた取組事例を共有しました。また、能登半島地震を受けて各町内会の防災・減災を考える場としました。



## 内容

町内会単独での地域活動が難しくなる中、複数の町内会で行事を共同実施した事例を発表しました。また、現在の各町内会の防災力・減災力を点検しました。



## 参加者の声

- ・ハロウインの取組が良かったです。
- ・能登半島地震の実情を聞いて他人事ではないと感じました。
- ・防災について再確認できました。



## 当日の様子



## ひとこと

災害時は、六ツ川地区の19自治会町内会が、互いに助け合っていく必要があります。防災力・減災力を高めるために、どのように情報交換し、対応すべきかについて、これからも連合一丸となって検討していきたいと思えます。

六ツ川地区連合自治会 田中 克彦 会長



## 開催趣旨

町内会館の利用状況（利用分類・稼働率・予約手段・環境設備・希望事項・課題等）についてアンケートを実施し、会館を利用した地域活性化のための取り組みについて考える機会としました。



## 内容

アンケート結果について、地域の方から報告していただきました。また、利用団体から活動状況や改善点を発表していただき、その後、利用促進に向けた取組と課題について話し合いました。



## 参加者の声

- ・会館の利用方法について、いろいろな意見を聞くことができました。
- ・前向きな意見交換ができました。実現できたらよいと思いました。



## 当日の様子



## ひとこと

予約のデジタル化や活用方法の改善、建物の管理など、利用促進に向けた課題を共有できました。今後、さまざまな利用団体も参加して、この取り組みが広がり、地域活性化につながることを期待します。

南永田山王台連合町内会 岩田 春男 会長



## 住みよいまちづくり ～災害に強いまち～

日 時 6/8(土)18:00～

会 場 大岡地区センター

参加者 43人



### 開催趣旨

災害時に地域で助け合えるまちが「災害に強いまち」「住みよいまち」であると考え、そのために必要な自助・共助について検討する場としました。



### 内容

「災害時の自助・共助」について、区危機管理・地域防災担当から説明を聞きました。その後、災害に強いまちを実現するために必要なことについて検討しました。



### 参加者の声

- ・今後地域でできることがあるとあらためて感じました。
- ・住民同士の日頃の顔のつながりや交流が重要だと思いました。



### 当日の様子



### ひとこと

「災害に強いまち」を実現するためには、日頃のつながりが大切であるという意見が多く出ました。今後、行事等で活かしていきたいと思います。また、災害時のデジタル活用など、引き続き検討していきたいと思います。

本大岡地区町内会連合会 根本 守 会長



## 地域で支える安心・安全な「まち」にするには

日時	6/12(水)18:00～
会場	六ツ川大池地区連合自治会館
参加者	31人



### 開催趣旨

普段どんな人が地域を支えてくれているのかを知り、今後さらに地域をよくするために、顔を合わせてアイデアを出し合う場として開催しました。



### 内容

安心・安全に関する取組をしている3団体から発表があり、その後、地域で暮らして感じることや、今後の取組のアイデアをグループで話し合いました。



### 参加者の声

- ・ご近所の関わりが大切なんだと分かりました。
- ・学校の先生の意見を聞くことができ良かったです。



### 当日の様子



### ひとこと

地域のみなさんが顔を合わせ、いろんな意見を出し合うことができました。地区懇談会で出たアイデアはそのままとせず、今後の活動に反映していきたいと思います。

六ツ川大池地区連合自治会 佐藤 正俊 会長



## 交通ルールをどう守るか みんなで考える

日 時 6/14(金)19:00~

会 場 ビエラストジオ蒔田

参加者 31人



### 開催趣旨

太田地区には平戸桜木道路が通っており、通過交通が多く、事故などの問題が発生しています。そこで、歩行者、自転車、自動車毎に交通安全のルールを学び、事故を起こさないために、何ができるか考える機会としました。



### 内容

交通指導員から、交通安全のルールについて話を伺いました。その後、違反したこと（ざんげ）、各地点のヒヤリハット、危険回避の方法についてグループで話し合い、発表し、共有しました。



### 参加者の声

- ・交通ルールについて、再認識することができました。
- ・「ゆずりあい」「気持ちのゆとり」が交通安全につながると思いました。



### 当日の様子



### ひとこと

少子高齢化の中、自治会町内会の担い手不足が深刻です。特に地域の行事に親子の参加が減っていると感じています。地区懇談会にも若い人たちが積極的に参加して、発言できる場になるとよいと思います。

太田地区町内連合会 岩田 力 会長



## これからの町内会のあり方

日 時 6/21(金)19:00～

会 場 区役所1階多目的ホール

参加者 46人



### 開催趣旨

寿東部地区をとりまく環境や、課題をみんなで把握し、これからの町内会について、地域全体で考えるきっかけづくりの場として開催しました。



### 内容

はじめに地区の現状に関する説明と、小学校、ケアプラザ、多文化共生ラウンジによる取組発表を聞き、これからの町内会についてグループで話し合いました。



### 参加者の声

- ・自分たちの知らないところで、学校、ケアプラザ、ラウンジが色々と工夫してくれていることが分かりました。
- ・意見交換ができてよかったです。



### 当日の様子



### ひ と こ と

地区懇談会に参加された皆様に、寿東部地区の課題を共有し、様々な感想やアイデアをいただきました。今後、外国籍の方も含めみんなで仲良く、一緒に地域を作り上げていきたいと思えます。

寿東部連合町内会 渡邊 眞一 会長



## 3～5年先の盆踊り大会および ふれあい祭りにどう対処するか

日時	6/26(水)18:00～
会場	別所コミュニティハウス
参加者	42人



### 開催趣旨

地域の2大事業である「盆踊り大会」と「ふれあい祭り」。開催には、各自治会等への負担など様々な課題があります。今後、継続させていくために、何ができるか考える場として、開催しました。



### 内容

別所四丁目町内会から、「盆踊り大会」と「ふれあい祭り」の今後の運営に関して提案があり、それを踏まえて、グループに分かれ、2つの行事をどのように存続させていくか、話し合いを行いました。



### 参加者の声

- ・他の町内会の方の意見を聞くことができ、新しい発見がありました。
- ・町内のことを知るきっかけになった。
- ・地域交流の場として、この行事を続けるべき。



### 当日の様子



### ひとこと

今年は、グループ討論という今までとは違った形式で開催しましたが、各グループともしっかりと話し合いができ、様々な思いや考え方などを共有できたのではないかと思います。今後も、大切な地域の行事について、みんなで考えていきたいです。

別所地区連合町内会 平戸 善久 会長



## 防犯について

日時 6/28(金)18:00～  
 会場 お三の宮地区連合町内会館  
 参加者 32人



### 開催趣旨

近年、オレオレ詐欺や、その他さまざまな詐欺が増えていることから、犯罪の事例や対策を学び、防犯意識を高める場としました。



### 内容

南警察署生活安全課から、特殊詐欺の傾向とその対応策について説明を受けました。説明の合間には、地域の方が被害者役となった寸劇も行いました。



### 参加者の声

- ・寸劇や説明がわかりやすかったです。
- ・さまざまな詐欺の手口を知ることができてよかったです。
- ・これからの参考にしたいです。



### 当日の様子



### ひとこと

詐欺の被害にあわないように、また被害にあってしまった場合の対応策について学ぶことができました。これからも、お三の宮地区全体で防犯意識を高めていきたいと思えます。

お三の宮地区連合町内会 米田 裕信 会長



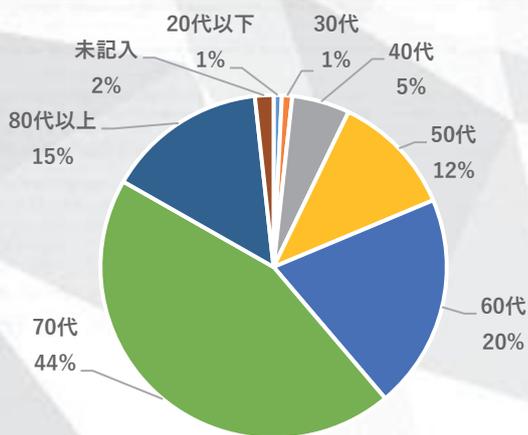
## 参加者アンケート結果

地区懇談会のあり方や、運営方法の改善等について検討するため、地区懇談会に参加された方々にアンケートを実施しています。今年度も、参加者の約9割の方々から回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。

- アンケート配付者数 588名(令和5年度 518名)
- アンケート回収率 88%(令和5年度 92%)
- 回答総数 520件(令和5年度 476件)

### 参加者の年代

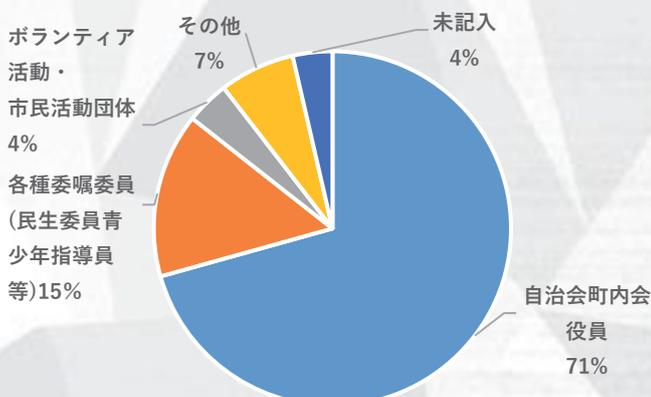
(選択肢) 20代以下・30代・40代・50代・60代・70代・80代以上



60代と70代で全体の半数以上を占めています。一部の地区において、10代～30代の方にもご参加いただきました。

### 地域との関わり

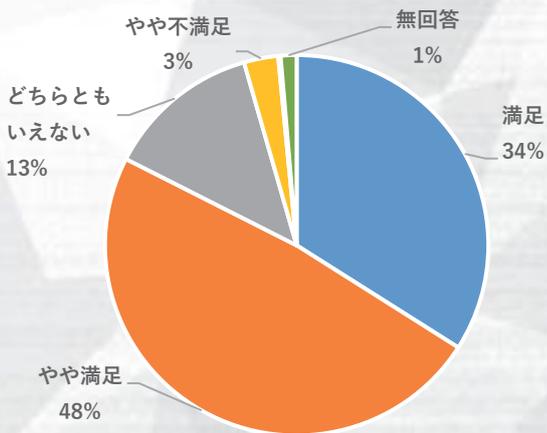
(選択肢) 自治会町内会役員・各種委嘱委員・ボランティア活動、市民活動団体・その他



「自治会町内会役員」が約7割を占めています。そのほか、一般住民の方、子ども会、役員卒業生などが参加した地区がありました。

## 1 地区懇談会に参加してみて、いかがでしたか。

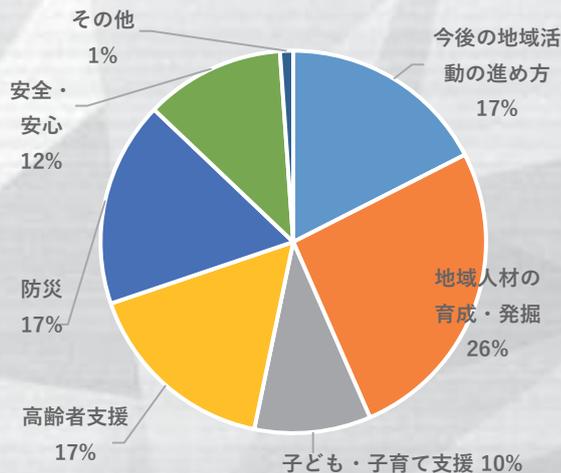
(選択肢) 満足 ・ やや満足 ・ どちらともいえない ・ やや不満足 ・ 不満足



「満足」または「やや満足」と回答した方は8割を超えました。『いろいろな方の意見を聞くことができ、考えるきっかけになった』、『自分の知らない情報も得られた』などのご感想をいただきました。

## 2 今後、地域で共有したい課題やテーマはありますか（複数回答可）

(選択肢) ① 今後の地域活動の進め方 ② 地域人材の育成・発掘 ③ 子ども・子育て支援  
④ 高齢者支援 ⑤ 防災 ⑥ 安全・安心 ⑦ その他



「地域人材の育成・発掘」が最も高い割合となっています。その他では「ごみ問題」、「自治会町内会のデジタル化」、「障害者支援」などがありました。

### 各地区 最も関心が高いテーマ

#### <地域人材の育成・発掘>

蒔田 中村 井土ヶ谷 永田みなみ台 堀ノ内睦町 太田東部 北永田 六ツ川  
南永田山王台 本大岡 太田 寿東部 別所 お三の宮

#### <高齢者支援>

大岡

#### <防災>

六ツ川大池



南区マスコットキャラクター  
みなっち

みなっちの

# ワンポイント・アドバイス



## ～意見交換の進め方～

皆さんで意見交換をする際は、話し合うテーマや目的を考えることが大切です。  
そこで、意見交換のステップについて、代表的な例を紹介します！

### STEP1

## 議題や視点はどうする？

まずは意見交換を通じて何を進めたいかを明確にすることが大切だよ♪

### 情報共有・課題解決

地域の現状や活動について情報共有したい

日ごろ課題に思っていることについてみんなで意見交換したい

### 取組拡大

今行っている取組を拡げたい、参加者を増やしたい

新しい取組を始めたいので、みんなの意見を聞きたい

### 連携促進

お隣の自治会町内会や他の団体と連携することで、活動を広げたい、担い手の負担を軽減したい

### STEP2

## どういう場にしたい？

全員が発言できる

全員で一度に情報共有できる

### STEP3

## 議論の方法は？

グループ討議

教室形式

※議論の方法は他にもあります。

### STEP4

## 議論の進め方を考えよう！

- 議題提案主旨を説明
- グループに分かれて、司会者・発表者・書記等を決める
- 各グループで話し合う
- 各グループの意見を発表
- 全体まとめ

- 議題提案主旨を説明
- 事例の紹介
- 全体で意見交換



# 各地区の地区懇談会の様子

## グループ討議

メリット

- ・発言しやすい雰囲気活発な意見交換ができる
- ・全員が発言できる
- ・他の自治会町内会の人と顔見知りになれる

### ●工夫1

グループで話し合う前に、議題に関係する町内会の活動や区役所の取組を発表

- グループで話し合う論点がより明確になる

### ●工夫2

各グループに各自治会町内会が均等に分かれるよう、受付で振り分ける

- 様々な視点での意見交換ができる、顔見知りになれる

### ●工夫3

司会者や発表者を事前に決めておく

- スムーズに進行できる



## 教室形式

メリット

- ・全員が一度に情報を共有できる
- ・来場者数の変化に対応しやすい

### ●工夫1

議題に関係する区役所等の取組や制度を説明

- 議題の背景がより分かりやすくなる

### ●工夫2

各自治会町内会の取組を発表し、それぞれが抱える課題や工夫について共有

- 他の自治会町内会の様子が分かる、より具体的な議論ができる

### ●工夫3

座長から具体的な質問を投げかける

- 質問のポイントを絞ることで意見が出やすくなる





発行 令和6年9月  
事務局 南区地域振興課地域力推進担当